

瀬戸市美術館特別企画展「初期染付の謎—加藤民吉とその時代—」作品募集要項

事業内容

磁祖としてまつられる加藤民吉は、文化元（1804）年に九州へと修業へ行き磁器の製法を学び、以前より研究されていた染付焼の技術を向上させました。令和4（2022）年に民吉が誕生してから250年という記念すべき年を迎えるにあたり、瀬戸市美術館では、特別企画展「初期染付の謎—加藤民吉とその時代—」（会期：令和2年10月3日（土）から11月29日（日））の開催を計画しています。

今回、生誕250年を機に初期染付の全容をとらえるため、皆様が所有している初期染付の作品調査を行い、その作品を美術館で紹介する展示会を開催できないかと考えています。つきましては、この趣旨に賛同し、作品調査及び展示にご協力いただける方を募集します。詳細は下記のとおりです。

募集作品

「享和」「文化」「文政」の銘がある染付焼、尾張印の入った染付焼（箱書も可）

応募資格

応募作品の**所有者**かつ下記の事項に同意していただける方

展览会までのながれ

①	作品応募票の提出	6月30日(火)までに「作品応募票」を事務局までご郵送ください。 <送付先> 〒489-0884 瀬戸市西茨町113-3 瀬戸市文化センター内 瀬戸市美術館宛
②	作品調査のための搬入・搬出	作品調査のため、瀬戸市文化センター（住所は上記）へ作品をお持ちください。 採寸及び写真撮影を行ったのち、その場で返却します。（作品をお預かりすることはできません。） <調査日> 原則7月18日(土)・7月19日(日)の2日間で当館が指定する時間帯。 作品調査票にて希望の日時をお選びください。（※7月8日(水)までに郵送にて調査日をお知らせします。） ※持ち込みが困難な場合は、スタッフがご指定の場所（瀬戸市及び隣接市のみ）まで訪問することも可能です。その場合は、別途、日時を調整させていただきます。
③	展示採用作品の通知	7月下旬までに、展示させていただきたい作品をお知らせします。
④	展览会開催前の搬入	8月14日(金)まで（詳細は後日お知らせします）に当館へ作品をお持ちください。
⑤	展览会終了後の搬出	11月30日(月)・12月1日(火)（詳細は後日お知らせします）に当館へ作品を引き取りに来てください。

応募に関する各種条件

- ① 作品調査や借用に対する、謝礼等はありません。
- ② 作品調査・展示のための搬入・搬出にご協力をお願いします。
- ③ 作品調査・展示のための美術館への搬入・搬出にかかる諸経費は、自己負担となります。
- ④ 応募があった作品は、作品の状態などを判断して、展示を行わない場合があります。
- ⑤ 搬入後から返却まで、作品の取り扱いには十分注意するとともに、保険に加入します。
- ⑥ 展示する作品は写真撮影を行い、図録制作・記録・広報の目的で写真を使用します。
- ⑦ 展示作品は、当館に展示します。その展示場所や展示方法については主催者に一任してください。

問い合わせ先（事務局）

〒489-0884 瀬戸市西茨町113-3 瀬戸市文化センター内 瀬戸市美術館

電話：0561-84-1093 メール：art@city.seto.lg.jp

「初期染付の謎—加藤民吉とその時代—」 作品応募票

ふりがな					受付 番号	※記入不要
氏名						
電話	-	-	携 帯	-	FAX	-
住所	〒 -					
E-Mail	@					
作品調査搬入 希望日	① 7/18(土) ② 7/19(日) ③ それ以外 () ④ 訪問希望		時 間	① 10:00~12:00 ②13:00~15:00 ③15:00~17:00 ④ それ以外 () ⑤いつでも		
作品数	点	作品名※1			銘・印	
		記入例 染付葵文花瓶			・銘 (文化年製) ・印 (尾張椿円印)	
		①			・銘 () ・印 ()	
		②			・銘 () ・印 ()	
		③			・銘 () ・印 ()	
		④			・銘 () ・印 ()	
		⑤			・銘 () ・印 ()	
		⑥			・銘 () ・印 ()	
		⑦			・銘 () ・印 ()	
		⑧			・銘 () ・印 ()	

※1 作品名等の行が不足する場合は、別紙（様式不問）にご記入ください。
 作品名など分からない場合は「皿」「花瓶」などの種別をご記入ください。

応募期限 令和2年6月30日（火）